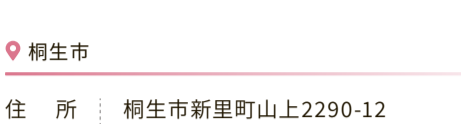




株式会社ホクエツ関東 群馬工場

プレキャストコンクリートで 建設現場の生産性向上、 安全なまちづくりに貢献



📍 桐生市

住 所 桐生市新里町山上2290-12

T E L 0277-74-6600

M a i l niisato-factory@hsnet.jp

U R L https://www.hsnet.co.jp

代表者 上石 健太郎

設 立 1993年8月23日

資本金 1億円

従業員 73人(2022年3月末時点・ホクエツ関東全体)

WEBSITE



🏢 企業紹介

ホクエツグループは、昭和26年に会社を設立して以来、六十有余年に亘り「技術で発展、品質で奉仕」を旨にプレキャストコンクリート製品の製造・販売会社として、地域づくり、快適公共空間づくりに歩んでまいりました。平成5年に、地域貢献、地元密着を更に進めるべく分社化を行い、(株)ホクエツ関東を設立。平成7年には群馬工場を設立し、現地での生産販売を開始しました。社会や地域のニーズに応えるべく、安全で安心なコンクリート製品の開発・供給に取り組んでいます。

➡ 経緯・背景

人口減少や高齢化による労働力不足、気候変動の影響による気象災害の頻発化・激甚化、社会資本の老朽化による維持管理・更新費用の増大、温室効果ガスによる地球温暖化など、社会資本整備を取り巻く環境には様々な変化が生じています。プレキャストコンクリートが持つ機能、生産技術により、建設現場の省力化・省人化、災害に強いインフラの構築、長寿命化、CO2排出量の削減等に繋げ、持続可能な社会基盤づくりに貢献することが「地域と共に」を掲げる私達の使命であると考えています。

迅速な災害復旧、建設現場の 人手不足、カーボンニュートラルへ 寄与する製品

📌 具体的な取組・成果

① 迅速な災害復旧への対応

⇒【護岸ブロックの大型化】

概要:従来品は小型で職人による手積み(張り)施工、大型ブロックは普通作業員による重機施工かつ作業工程を削減できる構造。

期待できる効果:現場の省力化・省人化、工期短縮。(実績として、1日あたりの施工量が従来品の約4倍)



大型護岸ブロック

② 人手不足などの労働環境改善

⇒【現場打ちコンクリート構造物のプレキャスト化】

概要:本来、現場にて型枠・鉄筋の加工組立やコンクリート打設等を行い製作するコンクリート構造物を、工場で製作。

期待できる効果:現場の省力化・省人化、工期短縮、品質および耐久性の向上、作業時の安全性向上、建設廃棄物の削減、重機の稼働時間減少等によるCO2排出量の削減。



プレキャスト化の事例

③ 維持管理・更新費用の削減

⇒【高耐久コンクリート製品の開発】

概要:一般的なプレキャストコンクリート製品の耐用年数は通常40~50年であるのに対し、耐用年数100年以上が期待できるコンクリート製品。

期待できる効果:ライフサイクルコストの削減、維持管理・更新の作業時に発生するCO2排出量の削減。

④ カーボンニュートラルへの貢献

⇒【環境負荷低減コンクリート製品の開発(CO2削減型コンクリート)】

概要・期待できる効果:通常使用されている普通セメントの代わりに産業副産物の高炉スラグやフライアッシュなどを混合することで、その製造過程で発生するCO2排出量を削減するコンクリート製品。(スーパーゼネコンとの連携)

⑤ 全ての人に優しいまちづくり

⇒【ユニバーサルデザイン製品の開発】

概要・期待できる効果:滑りにくく、杖やベビーカーのタイヤ、ロードバイクのタイヤなどが落込みにくい表面構造、ガタツキにくい低騒音の蓋、迅速な雨水の集排水機能などを有するコンクリート製品。



ユニバーサルデザイン製品

当社にとってのSDGsビジョン

持続可能な社会の構築は、それらが経済的に達成されることによって貢献がなされるものと考えます。プレキャストコンクリート製品において、品質・価格・輸送・施工・維持管理等が総体的に見て経済的となるよう企業努力に努め、地域と共に発展する企業でありたいと考えています。

今後の展望と求めるパートナー像

プレキャストコンクリート製品とそれに付属する製品や工法、技術力を駆使し、設計・施工や技術開発に携わる企業の方々とも協力しあいながら、環境問題を含む様々な社会問題解決への寄与、安全で持続可能な社会基盤づくりへの貢献を目指します。